

	桔梗が丘自治連合協議会定時総会議事録
日 時	平成25年5月18日(土) 午後1時30分～4時45分
場 所	桔梗が丘公民館・講堂
出席者	評議員出席者32人 〃 欠席者 7人 自治連合協議会理事17人 自治連合協議会監事 2人 (いずれも氏名は別紙記載)
1. 開会の辞	<p>山中事務局長が司会をつとめ、平成25年度桔梗が丘自治連合協議会定時総会の開会を宣した。</p> <p>司会者から、会議の前に総会資料の訂正案内が次の様にあった。</p> <p>「資料40ページの協議会予算書案収入の部、前年度決算額欄の繰越金に3,928,711と記入し、合計欄を23,252,568に訂正してください」と述べた。</p>
2. 会長挨拶	<p>辻森会長から、次のような挨拶があった。</p> <p>「開会にあたりご挨拶を申し上げます。お手元の総会資料に記載されました「ごあいさつ」をご覧くださいと思います。</p> <p>皆さま方には、常々、安心安全で住みよい「ほっとまち桔梗が丘」の実現に向けての、ご理解、ご協力をいただきありがとうございます。</p> <p>当自治連合協議会は、人口1万4千人余りを有する名張市では最大の組織であり、24の自治会（区）と9の委員会・事業部会並びに公民館の活動、地域の子どもから大人までが、多忙な日常生活のなかでひとり一人のボランティア活動等により支えられています。</p> <p>豊かで住みよいまち“桔梗が丘”を創造するため、住民交流を図り、地域のつながりを深め、住民が主体となって活力と魅力あふれる良好な居住環境及び安心、安全な生活環境の実現をめざすことを目的としています。</p> <p>この目的を実現達成するために、地域ビジョン「桔梗が丘“ほっとまち”構想」を皆さんの声をもとに策定いたしました。</p> <p>本年10月に初年度の事業のスタートを目指して、プロジェクトのメンバーやサポーターの皆さんに取組んでいただいています。</p>

ひとり一人の参画、協力が桔梗が丘の発展と活力のある住みよい地域づくりの原動力になり、地域が「チーム桔梗が丘」として結集され大きな推進力になります。

地域ビジョンにある「ほっとする心地よい居場所、そこには笑顔とやさしさがあり、絆があります」「HOTなまち、そこには人々が行き交い、元気と賑わいがあります」「豊かなところ、そこには自然や緑を愛する心、ひとを思いやる心があります」これらの理念による「人のところが織りなす幸せ社会“ほっとまち桔梗が丘”」を創造し、ひとがいきいきと輝き、互いに思いやり、支えあい、自分らしさを出せるよう「人づくり」や「絆づくり」を大切にして、住みやすさを実感できるまちづくりを目指します。

皆さんの価値観の多様性を尊重しつつ、社会的な規範をまもり、一つ一つの課題を着実に進め育て築かなければなりません。

世代を超えてこの桔梗が丘がより発展するようご協力をお願いするとともに、皆さまのますますの飛躍とご健勝を祈念申し上げ挨拶とさせていただきます」と述べた。

3. 来賓紹介と挨拶

司会者から、本総会に出席いただいた来賓5名の紹介があり、来賓を代表して前田國男名張市副市長からお祝いの挨拶があった。

(来賓)

名張副市長	前田 國男 氏
名張市議会議員	川合 滋 氏
名張市教育長	上島 和久 氏
名張警察署桔梗が丘交番所長	峯平 高明 氏
名張警察署桔梗が丘交番 (巡査部長)	岡 良光 氏

(前田副市長挨拶の要旨)

「名張市副市長の前田でございます。本来なら亀井市長が出席しお祝いを申し上げますところですが、あいにく市外出張のため代わって挨拶を申し上げます。

本日の定時総会の開催のお喜びを申し上げます。

桔梗が丘自治連合協議会の皆様方には安全・安心のまちづくりを目指し、地域住民のために、地域福祉、青少年健全育成、快適環境、健康づくりに尽くしておられることに敬意を表し、お礼を申し上げますと共に、名張市の行政に関しても多大のご協力を頂いていることに感謝申し上げます。

さて、桔梗が丘自治連合協議会に於かれては、地域ビジョン「桔梗

	<p>が丘“ほっとまち”構想に基づき、6つテーマを掲げ7事業の推進にあたられておりますが、平成25年度は私どもの「ゆめづくり協働事業に賛同いただき、2つの事業を推進いただいております。</p> <p>名張市においては、本年度は平成14年度から進めてきた行財政改革の仕上げの年であり、市制60周年の節目の年でもあります。今後は70年、80年に向けて更に発展していくため、一丸となって努力をしていく所存でございます。</p> <p>今後は、昨年設置いたしました地域経営室・地域担当監と連携しながら、地域ビジョンの推進に取り組んでいただきますようお願いを申し上げます。</p> <p>今後の貴協議会の益々のご発展をお祈りいたします」と述べた。</p> <p>司会者から、川崎二郎衆議院議員から寄せられたお祝いメッセージの披露があった。</p> <p>(来賓の前田副市長挨拶のあと、来賓退席)</p>
<p>4. 議 事</p>	
<p>(1) 総会成立宣言</p>	<p>司会者から、「本日の総会は協議会規約第18条の規定に基き、評議員定数40名以内のところ32名の出席があり、評議員の過半数が出席しており、本総会は有効に成立しています」と述べた。</p>
<p>(2) 議事録署名人選任</p>	<p>本定時総会の議事録署名人に南1区の安藤孝氏と南2区の松尾政則氏の2名を選任し承認された。</p>
<p>(3) 議長あいさつ</p>	<p>原田議長、石川副議長着席し、原田議長から「昨年度に引き続き平成25年度の定時総会の議長を務めさせていただきます。皆様、活発な審議をお願いするとともに、皆様のご協力でスムーズに進行するようよろしくお願いいたします」と挨拶があった。</p> <p>引き続き石川副議長の挨拶があった。</p> <p>議長から、議事に入る前に、「規約により、傍聴者の方は発言権がありませんのでよろしくお願いいたします。又各委員会、部会の報告は簡潔に、3分程度でお願いします」と述べた。</p>
<p>(4) 議案第1号平成24年度事業報告及び協議会会計</p>	<p>原田議長：本総会資料に基づき会議を始めます。まず議案第1号平成24年度事業報告及び協議会会計決算の承認に関する件及び議案第2号平成24年度公民館事業報告及び会計決算の承認に関する</p>

決算の承認に関する件

(事業活動報告)

件の2議案を一括議題とします。執行部は提案説明をして下さい。

(各委員会・部会の事業活動報告の要旨)

<総務委員会>

大垣副会長（総務委員長）から、総務委員会の活動内容について、総会資料に基き概ね次のような報告があった。

<大垣委員長からの平成24年度事業報告の要旨>

- ・ 事前に資料をご覧いただいているので要点のみ申し上げます。
- ・ 総務委員会の事業（各種会議の設置・開催等）は、予定通り進められた。
- ・ 規約、規定の改正は協議会の旅費規程、及び公民館特別目的積立金に関する内規を制定した。
- ・ 財務内容の点検は、協議会財政の安定化のための積立金は予算化していなかったが、ビジョン新規事業費の支出が無かったため、昨年度と同様に積立が出来た。
- ・ 総務委員会が行った講演会、研修の成果を別紙にまとめて報告をします。（内容は別紙参照）
- ・ 反省点は講演会の参加者が少し少なかったこと。研修会はほぼ当初の目的を達成し有意義でした。

<企画運営委員会>

阪本委員長から、企画運営委員会の活動内容について、総会資料に基き概ね次のような報告があった。

<阪本委員長からの平成24年度事業報告の要旨>

- ・ 平成24年度は地域ビジョンの推進に重点的に取り組み、“ほっとまち”プロジェクトチームを立ち上げ、7項目のプロジェクト事業の概要をまとめ、地域の全戸に配布をした。
- ・ 昨年7月に、平成25年度からの名張市ゆめづくり協働事業提案制度に応募し、「ふれあい茶房」「子どもたちと地域の絆づくり」の2事業が認められた。
- ・ この2事業及び全事業のスタッフ及びサポーターを募集した。その結果、全部で40人の応募があった。（ふれあい茶房は20人、子どもたちと地域の絆づくりは2人）
- ・ 平成25年1月から、それぞれ2事業は、具体的な事業内容の検討と推進を図っている。（詳細資料参照）

- ・ 今後は住民全員で事業の企画推進を図っていかねばならないと考えています。
- ・ 平成25年度は、早急に計画を立てて地域の住民の皆さんのご協力をいただきながら、他の5事業も推進していきたい。

<広報委員会>

野邊委員長から、広報委員会の活動内容について、総会資料に基づき概ね次のような報告があった。

<野邊委員長からの平成24年度事業報告の要旨>

- ・ 当広報委員会の役割について考えたとき、最も重要なのは地域住民の皆さんに協議会の活動内容の周知、事業への参加の動機付けのツールとなることだと考えている。
- ・ 平成24年度の具体的な活動は、ききょう通信の発行とホームページの管理運営の2事業です。
- ・ ききょう通信は5回発行できました。掲載記事については、いつも地域の皆さんの役に立っているかという事を念頭に於いています。掲載内容の詳細は資料を参照してください。我々は常に地域の住民のみなさんが求めているもの、協議会から知っていただきたい事を発信していく事を念頭において今後も進めていきます。
- ・ ホームページの管理運営は、タイムリーに情報をお届け出来るツールではありますが、24年度は更新件数が42件と進み、ある程度は満足できる結果となりました。アクセス数も増加し、3月末で4511件、年間の1ヶ月平均は376件となりました。今後もさらに進めていきたいと考えています。

<健康推進部会>

高槻部会長から、健康推進部会の活動内容について、総会資料に基づき概ね次のような報告があった。

<高槻部会長からの平成24年度事業報告の要旨>

- ・ 老人の日の行事は9月15日、70歳と88歳の方に長寿記念品を贈呈し、70歳以上の方にお祝い品を配布しました。配布にあたりご協力ありがとうございました。決算額は1,549,494円。
- ・ ききょう健康まつりは10月27日にウォーキングを青山の四季の里で実施しました。引き続き、11月4日に健康まつりを行

いました。内容は例年通りです。決算額は336,347円。出席者は合わせて260人でした。

- ・ ニュースポーツ世代間交流大会を平成25年3月23日実施しました。内容は記載のとおりクロリティー、カローリング、グラウンドゴルフ。参加者は子どもを含めて54人の参加。決算額は36,021円です。
- ・ 桔梗が丘体操会との協働事業も地域住民の健康維持のため引き続き実施しました。夏休みの参加児童への参加賞費用と体操会のロゴ入りTシャツ制作で決算額は134,790円。
- ・ ききょう健康講座として次の4つの事業を実施しました。(1) ベルフラワー教室、(2) 健康に関する講演会、(3) 市のがん検診(4) 健康体操(リズム体操)教室。4つの事業合わせた決算額は168,124円です。実施内容は資料に記載の通りです。
- ・ その他、2月14日に市の特定健診を公民館で実施。22人が受診しました。4事業の決算額は168,124円です。決算額の合計は2,224,776円になりました。

議長から、説明は事前に総会資料を配布されているので、報告は簡潔にお願いしますと述べた。

<住民交流部会>

廣岡部会長から、住民交流部会の活動内容について、総会資料に基き概ね次のような報告があった。

<廣岡部会長からの平成24年度事業報告の要旨>

- ・ 住民交流部会は例年通り、桔梗が丘夏まつりとハッピーニューイヤークキョウフェスタの2事業を実施した。この2事業の実施に向けての企画・運営の会議を持ちました。
- ・ 夏まつりは8月18日に実施しましたが、突然の雷雨で一部アトラクションを中止した。しかし、模擬店も盛況で完売し、利用券も1220枚の引き換えがありました。
- ・ 夏まつりも今の形態で10年が経ちましたが、当初の目的は達成されたと考えています。
- ・ 全般的に大きな事故もなく無事終了した。お祭りの参加者は約7000人。決算額は738,651円。
- ・ ハッピーニューイヤークキョウフェスタは例年通りの内容で、地域福祉部会、教育文化部会の協力のもと実施をしましたが、年々

子供さんの参加者が増加している。今年の参加者は236人。

- ・ どんどは大雪になり、午前7時開始予定を午後2時に変更して実施した。こちらも桔梗が丘地域で浸透してきた行事で、用意した豚汁400人分は全て振る舞われた。決算額は217,852円。決算額の合計は956,503円です。

<教育文化部会>

竹原部会長から、教育部文化部会の活動内容について、総会資料に基き概ね次のような報告があった。

<竹原部会長からの平成24年度事業報告の要旨>

- ・ 桔” ずセミナーを夏・冬に実施した。内容は夏6講座（料理、科学、囲碁、手芸、太鼓、よさこいソーラン）、冬3講座（料理、手芸、科学）です。桔梗が丘夏まつりに太鼓、よさこいソーランが参加した。又ききょうニューイヤーフェスタにも科学遊びで参加しました。1108人の参加。決算額は238,702円です。
- ・ 「こころの思い発表会」を10月の公民館展に合わせて行いました。実施内容は記載の通です。決算額は100,064円。
- ・ ふるさと歴史ハイキングは地域の歴史を学び、ふるさとを愛する心を育てる目的で始めましたが、本年度は11月10日に実施。例年子どもさんの参加が少ないのですが、本年度は5人の参加がありました。決算額は29,782円。
- ・ 私の一冊文庫は地域の子どもさんに本の読み聞かせをしているボランティア活動への協働事業です。又7月20日から公民館ギャラリーで「写真と絵本展」を開催しました。書籍購入補助として16,000円支出。決算額合計384,548円です

<生活安全部会>

吉野部会長から、生活安全部会の活動内容について、総会資料に基き概ね次のような報告があった。

<吉野部会長からの平成24年度事業報告の要旨>

- ・ 普通救命講習会を10月と25年3月と計2回実施した。場所は名張消防庁舎で参加者は10月13人、3月12人。募集地区は、10月は4番町から8番町と桔梗が丘南、3月は1番町から3番町と桔梗が丘西の割り振りです。内容は止血法、異物除去法、心肺蘇生法、AED取扱法です。今後は再講習の受講機会も設けたいと考えています。

- ・ 桔梗が丘公民館に設置しているAEDは来年1月でリース契約が終了します。従って本年度が最後の支出になります。
- ・ 防犯パトロールも引き続き実施しました。本年度は6人の隊員で毎月4回約1時間地域内をパトロールしました。次年度への課題は隊員の増員確保です。
- ・ 命の笛の贈呈を4月6日地域内の3小学校へ合計175個を贈呈しました。
- ・ 防災訓練の実施を各区・自治会に依頼し実施していただいた。
- ・ 危険箇所の解消は各区・自治会の協力のもとに進めました。
- ・ 道路交通表示の改善を昨年10月6箇所の改修要望を名張警察署に提出しています。

<快適環境部会>

加納部会長から、快適環境部会の活動内容について、総会資料に基き概ね次のような報告があった。

<加納部会長からの平成24年度事業報告の要旨>

- ・ 快適環境部会は次の3事業を実施しました。
- ・ 地球温暖化対策事業（緑のカーテン事業）としてのゴーヤ苗の配布を地域の家庭に2000株配布。その後、ゴーヤ栽培の写真展、ゴーヤの贈呈等を実施した。決算額290,480円
- ・ 地域環境保全・啓発事業としてホテル観賞会を6月16日に、バードウォッチングを平成25年1月6日に実施。参加者は、雨天のためホテル観賞会は40人、一方、バードウォッチングは50人。鳴滝公園に環境保全啓発看板を設置しました。決算額は8,730円。
- ・ 桔梗が丘クリーン大作戦は6月3日に実施された名張市クリーン大作戦に協賛して実施した。各自治会の団体参加もあり有意義でした。参加者合わせて約1,000人。決算額44,431円。決算額合計は393,641円。

<地域福祉部会>

梅本部会長から、快適環境部会の活動内容について、総会資料に基き概ね次のような報告があった。

<梅本部会長からの平成24年度事業報告の要旨>

- ・ 高齢者・障がい者への友愛訪問活動を例年通り「陽だまり」を持参して実施。安否確認に役立っている。決算額18,900円

(会計決算報告)

- ・ 年末友愛訪問も例年通り75歳以上の一人暮らしの方、高齢者の家庭等を訪問しプレゼントを配付した。決算額226,125円
- ・ 高齢者のつどいを5月27日、地域の80歳以上の高齢者を招いて開催。参加者は151人。決算額200,000円。
- ・ 地域内14箇所でいきいきサロンを実施。年間の参加者が予定数の1400人を上回り、好評であった。
- ・ 11月11日地域内6か所のグループホームと交流会を実施した。参加者は民生委員、ワーカー等合わせて57人。
- ・ 赤ちゃんちびっ子なかよし広場は第3火曜日に開催。未就園児とその母親のつどいです。
- ・ 地域の高齢者への配食と見守りの協働事業をいこい、友～友の2グループと実施した。大変有意義な事業で、対象者の方にも喜ばれている。
- ・ 決算額の合計は1,187,025円です。

引き続き議長は、平成24年度協議会会計の決算報告を求めた。大垣副会長（総務委員長）から、協議会会計決算報告が、資料に基づき概ね次のように説明があった。

<協議会会計決算報告の概要・総会資料20ページ参照>

収入の部

1. 会費	1,009,600円
2. 交付金	15,615,760円
3. 補助金	2,130,000円
4. 報償費収入	150,000円
5. 雑収入	418,497円
6. 繰越金	3,928,711円
合計	23,252,568円

このうち交付金の人件費470万円は公民館職員の方への支払いで、公民館会計にも同額が計上されています。コミュニティ助成事業補助金はいわゆる宝くじ補助金で、防災備品購入をいたしました。

支出の部（主な項目のみ）

1. 総務費	6,531,168円
2. 企画運営費「事業費」	90,200円
3. 広報費「事業費」	303,375円
4. 健康推進費「事業費」	2,224,776円
5. 住民交流費「事業費」	956,503円

6. 教育文化費「事業費」	384,548円
7. 生活安全費「事業費」	131,159円
8. 快適環境費「事業費」	393,641円
9. 地域福祉費「事業費」	1,187,025円
10. 積立金「車両買換」	200,000円
" 「財政調整」	500,000円
" 「自然災害」	500,000円
11. 予備費	0円
12. コミュニティ活動費	5,131,400円
13. 報償費	150,000円
14. 助成事業補助金	1,900,000円
15. 有事助け合い基金	417,385円
繰越金	2,251,388円
合計	23,252,568円

ビジョン新規事業費は支出が無かったので、理事会に諮り財政調整積立金と自然災害積立金に補正しました。

有事の助け合い基金は、民生児童委員会から預かり、雑収入に計上し設けたものです。

引き続き、3種類の積立金の残高、基金の残高報告があった。

財政調整積立金 1,500,241円

自然災害積立金 1,500,241円

車両買換積立金 1,001,499円

有事の助け合い基金 417,385円

議長は、平成24年度協議会会計の監査報告を求めた。

(監査報告)

<福森監事からの監査報告>

「去る、4月13日(水)会計監査、4月27日(土)業務監査を、田合監事と福森が監査を実施しました。

平成24年度協議会会計について、出納帳及び会計帳簿等の関係書類を確認し監査した結果、いずれも適正に処理されていることを認めます。

業務監査については、全ての委員会、部会とも、多岐にわたる事業を計画し、充実した活動に取り組まれたことを高く評価します。今後は、さらに住民が参加しやすい活動を目指していただきたい。とりわけ地域ビジョンの推進については、これからの桔梗が丘を形

<p>(5) 議案第2号平成24年度公民館事業報告及び会計決算の承認に関する件 (事業活動報告)</p>	<p>成していく重要な取り組みであり、今後、名張市ゆめづくり協働事業により具体化していくものと考えますが、より一層の取り組みの充実を期待するものであります」と述べた。</p> <p>引き続き議長から、議案第2号平成24年度公民館事業報告及び会計決算の説明を求めた。</p> <p>中村公民館長から、「総会資料24ページに記載しておりますが、平成24年度は前年分に新しい3講座(写真教室、書遊、郷土の歴史を学ぶ)を加えた12講座でスタートし、その後ロビー歌声広場と絵手紙教室を加え14講座を開設しました。延べ161講座、合計2800人の参加がありました。この内、「農を楽しむ」は桔梗南幼稚園児とのふれあいや、公民館展のバザーへの参加もしました。「桔梗メンネルコール」は第1回のコンサートを開催することが出来ました。</p> <p>夏期大学講座は4回開催し、延べ251人の参加でした。そのほかの行事として例年通りロビーコンサート2回、プチコンサート1回、映画鑑賞会を5回開催し、こちらは合わせて850人の参加がありました」と述べた。</p> <p>公民館は、今後とも地域住民の皆さんに気軽に参加いただける、役に立つ講座を設けて、生涯学習の場として充実した箇所として行きたいと考えています。</p>																				
<p>(会計決算報告)</p>	<p>松村事務局次長から、公民館会計決算について、総会資料記載の資料に基き、概ね次のような報告があった。</p> <p>「平成24年度の公民館会計の決算は総会資料26ページに記載がありますので、こちらをご覧ください。</p> <table border="0" data-bbox="535 1545 1218 1982"> <tr> <td colspan="2">収入の部</td> </tr> <tr> <td>1. 指定管理料</td> <td>9,898,000円</td> </tr> <tr> <td>2. 使用料等</td> <td>4,025,468円</td> </tr> <tr> <td>3. その他収入</td> <td>194,333円</td> </tr> <tr> <td>4. 繰越金</td> <td>5,177,131円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>19,294,932円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">支出の部(主な項目のみ)</td> </tr> <tr> <td>1. 人件費</td> <td>4,299,014円</td> </tr> <tr> <td>2. 管理費</td> <td>1. 消耗品</td> </tr> <tr> <td></td> <td>582,554円</td> </tr> </table>	収入の部		1. 指定管理料	9,898,000円	2. 使用料等	4,025,468円	3. その他収入	194,333円	4. 繰越金	5,177,131円	合計	19,294,932円	支出の部(主な項目のみ)		1. 人件費	4,299,014円	2. 管理費	1. 消耗品		582,554円
収入の部																					
1. 指定管理料	9,898,000円																				
2. 使用料等	4,025,468円																				
3. その他収入	194,333円																				
4. 繰越金	5,177,131円																				
合計	19,294,932円																				
支出の部(主な項目のみ)																					
1. 人件費	4,299,014円																				
2. 管理費	1. 消耗品																				
	582,554円																				

	3. 光熱水費	3, 225, 147円
	4. 修繕費	311, 544円
	6. 委託手数料	2, 127, 848円
	7. 備品購入費	928, 887円
	8. 使用料・貸借料	758, 996円
3. 運営費	1 報償費	500, 000円
	3 印刷製本費	109, 282円
	5 事業費	831, 584円
4. 積立金	1 周年事業	800, 000円
	2 設備備品	800, 000円
	3 車両購入	200, 000円
5. その他	1 消費税	336, 000円
	2 予備費	0円
	繰越金	3, 005, 436円
	合計	19, 294, 932円
	各項目の詳細については、備考欄を参照してください。	
	積立金は予備費200万円のうち180万円を理事会に諮り積立金に予算の補正を行い、3項の積立金として計上しました。	
	次に26ページに財産目録、積立金残高を記載しておりますので、確認をしていただきたい」と述べた。	
	議長は、平成24年度公民館会計の監査報告を求めた。	
(監査報告)	<福森監事からの監査報告>	
	「去る、4月13日(水)会計監査を田合監事と福森が桔梗が丘公民館に於いて実施しました。その結果、平成24年度公民館会計について、出納帳及び会計帳簿等の関係書類を確認し監査した結果、いずれも適正に処理されていることを認めます」と述べた。	
(質疑)	原田議長：以上で協議会並びに公民館の事業報告と協議会並びに公民館会計決算の報告が終了しました。これより質疑に移ります。	
	評議員からは特に質問が無かった。議長は採決に入った。	
	原田議長：質問がないようなので採決に移ります。議案第1号について、承認されます評議員の挙手をお願いします。	

<p>(6) 議案第3号桔梗が丘自治連合協議会理事の交替の承認に関する件</p> <p>(質疑)</p>	<p>全員賛成であります。よって、議案第1号は原案のとおり承認されました。</p> <p>引き続き議案第2号について、承認されます評議員の挙手をお願いします。</p> <p>全員賛成であります。よって、議案第2号は原案のとおり承認されました。</p> <p>原田議長：ここで10分間休憩をいたします。午後3時5分から再開をいたします。</p> <p><議事再開></p> <p>原田議長：議事を再開いたします。議案第3号桔梗が丘自治連合協議会理事の交替の承認に関する件について、執行部の説明をお願いします。</p> <p>大垣副会長から、協議会の理事の交替について次の通り提案・説明があった。</p> <p>「この度、東弘文氏（第4ブロック幹事）、高槻茂夫氏（健康推進部会長）から理事退任の申し出がありましたので、新しく鈴木健一氏（第4ブロック幹事）、西宮剛志氏（健康推進部会長）の2氏に就任いただきましたたく、協議会規約第12条第2項、第27条及び30条の規定にもとづきご承認頂きたいと思っております」と述べた。</p> <p>引き続き、議長は出席者に意見を求めたが、出席者からは特に質問は無く、採決に入り、全員賛成の挙手をし、理事の交替は承認された。</p> <p>引き続き、東、高槻の2理事から退任の挨拶、鈴木、西宮理事よりに就任の挨拶があった</p> <p><各氏の挨拶の要旨></p> <p>東弘文氏「1年間と短い期間でしたが、無事努められました有難うございました。」</p> <p>高槻茂夫氏「3年間部会長を努めさせていただきましたが、皆様のご協力のお陰で無事終えることが出来ました。有難うございました」</p> <p>鈴木健一氏「初めての経験ですが、桔梗が丘の発展に努めます。皆様のご協力をお願いします」</p> <p>西宮剛志氏「高槻さんの後を引き受けさせていただきました、これからの日々を地域健康推進に役立てるように頑張ります。皆さんの</p>
--	---

<p>(7) 議案第4号平成25年度事業計画(案)及び協議会会計予算案の承認に関する件</p>	<p>ご協力よろしくお願いたします」</p> <p>原田議長：次に平成25年度事業計画(案)及び協議会会計予算案の承認に関する件について、執行部からの説明をお願いします。</p> <p><総務委員会></p> <p><総務委員会の事業活動計画説明の要旨></p> <p>大垣委員長から、総務委員会の活動計画について、総会資料に基づき概ね次のような説明があった。</p> <p>「説明の前に資料の1部訂正がございます。資料50ページの評議員名簿で、8番町1区自治会の評議員は澤田進氏から池本仁志氏に交代をされています。ご訂正を頂きますようお願い致します。</p> <p>平成25年度の総務委員会の事業計画はほぼ例年通りの内容ですが、委員会で検討した結果、2項目を「規約、規則、規定等の制定または改正により、協議会運営の充実化と円滑化を図り今後の協議会のあるべき方向性や問題点を検討する」とし、今後ますます難しくなると予測されます協議会の在り方(法人化等)の検討を進めたいと考えています。</p> <p>地域ビジョン実現に向けての講演会を2回実施予定です。講師は実際にまちづくり事業に携わっておられる方を検討中です。現地研修会は、これまではまちづくりの先進地訪問や、地域ビジョンを実現するための目的で行ってきましたが、25年度は他地域との交流を深める研修会としたい。そこで以前に当地域を訪れた碧南市や東近江市を候補地とし、お互いの交流を深めるのと、学ぶべき点は学んで行きたいと思っています。</p> <p>予算額では費用弁償費を地域ビジョン関係の会議を見据え増額し、ビジョン新規事業費を50万円計上しました。その他の項目は前年どおりです。以上が総務委員会の事業計画です」と述べた。</p> <p><企画運営委員会></p> <p><総務委員会の事業活動計画説明の要旨></p> <p>阪本委員長から、平成25年度の事業計画(案)について総会資料に基づき概ね次のように説明があった。</p> <p>「平成25年度の事業計画は5項目で昨年と大きな変更はありません。1. 地域ビジョンの推進、2. コミュニティビジネスの検討、3. 事業部会に対する新規事業の提案、4. 事業部会に対する支援、</p>
---	---

5. 事業部会の事業評価システムの検討です。

平成25年度は「ふれあい茶房」「子どもと地域の絆づくり」の2事業が、それぞれのチームで本格的に事業活動を始めます。「ふれあい茶房」「子どもと地域の絆づくり」の事業予算は、名張市から昨年9月「ゆめづくり協働事業」として認められた交付金を元に暫定予算として、資料記載のように計上いたします。

次に、地域ビジョンに掲げられた「地域環境ネットプロジェクト」及び「ききょう農楽園」の2事業を平成26年度の事業開始に向けて検討を始める予定です。内容はメンバー・サポーターの募集、(5月に募集開始予定)、引き続き説明会の実施をします。こうした事業は地域の住民の皆さんのご理解とご協力が無ければ成り立ちません。ご出席の皆さんのご協力をお願いします。以上の事業に関する費用を予算化しています。予算合計額は30万円となっています」と述べた。

<広報委員会>

<広報委員会の事業活動計画説明の要旨>

野邊委員長から、平成25年度の事業計画(案)について別添え資料に基づき概ね次のように説明があった。

「事業の内容は平成24年度と大きく変更は有りませんが、広報委員会の活動について負うべき役割を再度検証しながら、また皆さんのご要望をいただきながら、地域住民の皆さんのご期待に沿えるように広報活動を進めていきます。

一昨年広報に関するアンケートを実施しましたが、本年度、再度行いこれまでの総括をしたいと思っています。

さて、具体的な事業内容はききょう通信の発行、ホームページの適切な運営に努めていきます。ききょう通信は来年3月に節目の60号の発行を迎えますので、一区切りの総括版になるように努力していきます。

ききょう通信の発行は、地域の皆さんが何を求めているのか、発信すべき情報は何かを見極めながら編集に努めていきます。

ホームページは更新作業が外部委託から、広報委員会内で更新が出来るようになり、タイムリーな情報の発信が可能となり、その結果アクセス数も増加しています。今後も更にきめ細かい更新に努めていきます。

広報活動は、常に地域の皆さんのご要望を伺いながら1年間進め

ていきたいと考えています。以上が広報運営委員会の事業計画です」と述べた。

<健康推進部会>

<健康推進部会の事業活動計画説明の要旨>

西宮部会長から、平成25年度の事業計画（案）について別添え資料に基づき概ね次のように説明があった。

「平成25年度は、例年とほぼ同様の事業を計画しています。

1. 老人の日の行事は例年通り70歳と88歳の方に長寿記念品を贈呈、70歳以上の方にお祝い品を配布します。予算額は170万円。

2. 健康まつりは、実施日はウォーキングと健康まつりをそれぞれ別の日になります。予算額は25万円。

3. ニュースポーツ世代間交流大会を平成26年3月29日（土）実施します。内容は記載のとおり平成24年度と同様です。予算額は5万円。

4. 体操会の協働事業も地域住民の健康維持ため引き続き実施します。予算額は3万円で夏休みの参加児童への参加賞費用です。

5. ききょう健康講座として次の5つの事業を実施します。（1）ベルフラワー教室、（2）楽しい健康づくり講座は9月28日に実施（3）健康体操（リズム体操）教室は本年度3回開催、（4）広報誌（ききょう元気通信）の発行を継続しますが、ふさわしい話題がありましたらご一報下さい（5）ウォーキング大会は例年健康まつりに合わせて実施してきましたが、平成25年度は6月2日に独立して実施します。行き先は奈良の山の辺の道です。5事業合わせた予算額は24万円です。

その他、毎年住民の方から好評の市の集団がん検診を健康支援室の協力のもとに実施します。予算額は1万円です。予算総額は228万円となります。以上が健康推進部会の事業計画です」と述べた。

<住民交流部会>

<住民交流部会の事業活動計画説明の要旨>

廣岡部会長から、平成25年度の事業計画（案）について別添え資料に基づき概ね次のように説明があった

「当部会の事業の柱は「桔梗が丘夏まつり」と「ハッピーニューイヤーききょうフェスタ」の2つです。

まず、10回目を迎える桔梗が丘夏まつりは8月24日(土)に実施予定です。一週間前の17日は旧盆の関係から準備が難しいと考え24日としました。

実施内容は模擬店、フリーマーケット、パレード、アトラクション、盆踊り等を予定しています。模擬店利用券300円も例年通り配布します。ことしは1200人から1300人の引き換えを目標としています。この行事は天候に左右されますので、好天を期待しています。それから、商店街の空き店舗をお借りして、休憩所等に利用できるスペースの確保も大切なことと考え、更に増やせるように検討をしています。

「ハッピーニューイヤーききょうフェスタ」は、平成26年1月11日(土)。伝統行事になりつつある「どんど」を1月13日(月・祝)に実施します。内容は、ワークショップ、子ども向けイベント、お菓子屋台村、豚汁等の振る舞い。どんど行事と合わせた予算額は23万円です。協賛金85万円を除く予算総額は113万円です。

以上が住民交流部会の事業計画です」と述べた。

<教育文化部会>

<教育文化部会の事業活動計画説明の要旨>

竹原部会長から、平成25年度の事業計画(案)について別添え資料に基づき概ね次のように説明があった。

「平成25年度の事業計画として、第9回目となる桔”ざセミナーを引き続き実施します。内容は夏6講座、冬3講座です。講座の内容は資料記載の通りです。今年はやさこいソーランのユニホームを作成します。予算額は30万円です。

第17回目となる「こころの思い発表会」は秋の公民館展に合わせて行います。皆さん是非子どもたちの思いを聞きにお越し下さい。予算額は163,000円です。

地域の歴史を学び、ふるさとを愛する心を育てる目的で始めた「ふるさと歴史ハイキング」は11月9日(土)に実施します。予算額は40,000円です。

私の一冊文庫へ書籍購入補助として1万6千円を予算計上します。今年も7月に展覧会を公民館ギャラリーで行います。

予算額の総合計は519,000円を計上いたします。以上が教育文化部会の事業計画です」と述べた。

<生活安全部会>

<生活安全部会の事業活動計画説明の要旨>

吉野部会長から、平成25年度の事業計画（案）について別添え資料に基づき概ね次のように説明があった。

「普通救命講習会を10月と来年3月に2回実施します。場所は名張消防庁舎で募集定員は1回20人です。募集地区は10月に4番町から8番町と桔梗が丘南、3月は1番町から3番町と桔梗が丘西という予定です。内容は止血法、異物除去法、心肺蘇生法、AED取扱法です。いざという時に備えて受講していただくよう進めて行きます。

防犯パトロールを本年度も引き続き実施します。次年度は5人の隊員で毎月4回約1時間地域内をパトロールします。課題は隊員の増員確保です。

命の笛の贈呈も引き続き実施します。

自主防災隊の防災訓練を各自治会・区で年1回は実施するよう働きかけています。その際着用する班識別のベストを購入したいと考えています。理由は、防災意識の向上、参加者がより分かり易い、又雰囲気も盛り上がると考えます。

本部、警備、救護、炊出班等、各20枚を制作してはどうかと考えています。

桔梗が丘の危険箇所の解消・改善にも取り組みを促進します。

当部会の予算額合計180,000円です。以上が生活安全部会の事業計画です」と述べた。

<快適環境部会>

<快適環境部会の事業活動計画説明の要旨>

加納部会長から、平成25年度の事業計画（案）について別添え資料に基づき概ね次のように説明があった。

「第1項の地球温暖化対策事業（緑のカーテン事業）として、平成25年度も（5月4日実施）ゴーヤ苗を1家庭2株配布しました。合計で1200株です。地域内での認知度も挙がってきており、桔梗が丘地域でも認知されてきました。予算額は246,500円です。

第2項の地域環境保全・啓発事業としてのホテル観賞会を6月15日に、バードウォッチングを26年1月5日に実施します。どちらも多くの子どもたちの参加を希望しています。新しく、地域内や

近隣公園整備し、ここをを巡るハイキングを企画します。実施時期は11月16日(土)で東山ふれあいの森、鳴滝公園、野鳥公園、10号公園等が候補地です。予算額は27,000円、

第3項の桔梗が丘クリーン大作戦は、6月2日(日)に実施されます名張市クリーン大作戦に協賛して実施するものです。各自治会の清掃活動が、この事業に賛同し団体で参加いただけるよう呼び掛け、多くの地区からの参加をいただいております。これらの地区には粗品を用意いたします。予算額は60,000円、

第4項は新しい事業活動として近隣公園(鳴滝公園、野鳥公園等)の整備促進です。特に桔梗が丘西の野鳥公園の整備に重点的に取り組み、子どもたちは勿論、全住民に親しまれる使い易い公園を目指して整備をして行きたいと考えています。整備事業にあたっては、多くの皆さんの協力を頂きたいと思っています。機材購入費、遊歩道整備、雑草刈等の事業予算は120,000万円です。従って当部会の予算総額は453,500円となります。以上が快適環境部会の事業計画です」と述べた。

<地域福祉部会>

<地域福祉部会の事業活動計画説明の要旨>

梅本部長から、平成25年度の事業計画(案)について別添え資料に基づき概ね次のように説明があった。

「地域福祉部会も従来とほぼ同じ事業内容を考えています。まず「陽だまり」の発行を引き続き実施します。

高齢者への年末友愛訪問も例年通り実施します。

高齢者のつどいを平成25年度は5月26日(日)実施を予定しています。例年自治会長・区長さんのご協力をいただいております。参加者161人の予定で全体で220~230人の規模になります。

生き生きサロンも桔梗が丘の14地区で例年通り実施します。

桔梗が丘地域内6か所のグループホーム交流会も継続して実施します。

未就園児とその親のつどいのあかちゃんちびっこなかよし広場も例年通りです。この事業にビデオ撮影の協力を頂いている林さんを広報で一度取り上げて頂きたいと思っています。

地域高齢者への配食サービスと見守り事業の「いこい」「友~友」の2団体との協働事業も進めていきます。

以上で予算額の合計は114万円となります。以上が地域福祉部

会の事業計画です」と述べた。

引き続き議長は、平成25年度予算案の説明求めた。

大垣副会長（総務委員長）から、平成25年度協議会会計予算案について、概ね次のような説明・提案があった。

収入の部

1. 会費	1,000,000円
2. 交付金	15,604,000円
3. 補助金	200,000円（市社協）
4. 報償費収入	150,000円（環境委員報償）
5. 雑収入	20,000円
6. 負担金	4,700,000円（人件費）
7. 繰越金	2,251,388円
合計	23,925,388円

負担金（人件費）は本年度から公民館会計から入金になる分で、従って人件費の総額は940万円になります。

支出の部（主な項目のみ）

1. 人件費	9,341,125円
2. 総務費	2,776,200円
3. 企画運営費「事業費」	300,000円
4. 広報費「事業費」	320,000円
5. 健康推進費「事業費」	2,280,000円
6. 住民交流費「事業費」	1,130,000円
7. 教育文化費「事業費」	519,000円
8. 生活安全費「事業費」	180,000円
9. 快適環境費「事業費」	453,500円
10. 地域福祉費「事業費」	1,140,000円
11. 積立金1「車両買換」	200,000円
12. 予備費	0円
13. コミュニティ活動費	5,116,000円（各地区）
14. 報償費	150,000円
繰越金	19,563円
合計	23,925,388円

「前年比、予算額はほぼ目いっぱい状態です。各委員会、部会とも無駄を省きながら、住民の皆さんに役立つ事業を進めていただけると考えています。」

<p>(質疑)</p>	<p>原田議長：以上で協議会の事業計画案と協議会会計予算案の説明が終了しました。これより質疑に移ります。ご質問の方は、所属とお名前を告げて発言して下さい。</p> <p>坂口評議員（快適環境部会）：4点ほど質問をいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研修・研修会について、これまで協議会のメンバー対象のものを多く見てきましたが、公民館職員の方のスキルアップのための研修等はされているのですか。 2. 以前から指摘されている、敬老の日の行事の記念品は高齢化に伴い、対象者が増加傾向ですが、70歳以上の方全員に配布する方法は再検討できませんか。 3. ふれあい茶房の計画の中で、委員会は事業支援となっているが、事業主体になるグループなどはあるのですか。又事業支援の具体的内容は何かですか。 4. 健康推進部会のハイキングと快適環境部会のクリーン大作戦の日が重なっているが、事前に調整は出来なかったのですか。 <p>原田議長：質問に対する回答をお願いします。</p> <p>山中事務局長：公民館職員の研修については、公民館の活動を管轄しております、教育委員会の文化生涯学習室の方から、半年に2回位の割合で、公民館活動に関する各種の研修会への参加要請があります。職員が適時これに参加する形を取っております。協議会主催の研修会へも館長以下、出来るだけ参加しております。</p> <p>原田議長：敬老の日の行事は同感ですが、私も今後検討が必要と思っておりますが、</p> <p>辻森会長：健康推進部会の方に財政面を含め内容を吟味していただき毎年行っています。地区の民生委員、自治会長、区長が年に一回70歳以上の方の自宅を訪問して、安否を確認することは意味があると思っております。一方、ご意見のような課題は十分に認識しており、今後、検討を進めていかねばなりません、本年度は提案の通り実施をしたいと考えています。</p> <p>大垣副会長：実際に高齢の対象の方を訪問した時、大変喜んでいただいた。こうした状況も認識しながら、対象年齢の引き上げ等も視野に入れることも考えて行きます。</p> <p>梅本地域福祉部会長：民生委員の立場から申し上げます、以前は桔梗丘高校で「敬老の日のつどい」を行っていたが、自宅から出にくい方も増えてきたこともあり、安否確認の自宅訪問は意味がある</p>
-------------	---

<p>(8) 議案第5号</p>	<p>とっています。</p> <p>原田議長：3番目のふれあい茶房の件についてお答え下さい。</p> <p>辻森会長：ふれあい茶房の事業は応募されたサポーターのメンバーで開設に向けて具体的作業が進んでいます。サポーターの皆さんは10月スタートに向けて運営主体の組織としての体制づくり、個々の課題を処理等、規則に沿った運営が出来るよう作業を進めてもらっています。</p> <p>加納快適環境部会長：事業の実施日の重なりは、今後情報交換を密にして、出来るだけ重ならないようにしていきたいと思っています。</p> <p>松尾評議員（南第2区）：生活安全部会の皆さんが地域内の防犯パトロールに取り組んでおられること、ご苦労様です。その中で桔梗が丘の危険箇所の解消・改善の取り組みもされていると思いますが、昨年度実際にどのようなことがあったかお教え下さい。</p> <p>吉野生活安全部会長：平成19年度に危険箇所マップを作成し、改善して来た。防犯パトロール中に見つかった、6箇所の道路の表示が不鮮明のところの改修、改善を名張警察署に要望しました。</p> <p>その他、名張市に桔梗丘高校前の歩道の段差の補修を要望し、改善された。昨年度は2番町のマックカフェ前の交差点の見通しの改善要求をしています。</p> <p>辻森会長：地域内の危険箇所の解消は、各自治会・区で抱えている問題について、当協議会で取り上げた方が効果的と思われるものについては、地域担当監経由で名張市に要望書を提出していくことにしています。</p> <p>原田議長：その他ご質問をどうぞ。</p> <p>田村評議員（西4番町自治会）：快適環境部会の野鳥公園についてお話があったが、これまで自治会が公園の管理を市から委託されていたが、荒れ気味で環境が良くありませんでした。そこで平成16年から管理していませんでしたが、最近ボランティアの方が精力的に整備していただけてきれいになり感謝しています。どうぞ皆さん一度足を運んでください。</p> <p>原田議長：他に質問がないようなので採決に移ります。議案第4号について、承認されます評議員の挙手をお願いします。</p> <p>全員賛成であります。よって、議案第4号は原案のとおり承認されました。</p> <p>原田議長：次に、議案第5号“ほっとまち”プロジェクト事業計画</p>
------------------	---

<p>“ほっとまち”プロジェクト事業計画案及び特別会計予算案承認に関する件</p>	<p>案及び特別会計予算案について、執行部の説明をお願いします。</p> <p>辻森会長：桔梗が丘地域ビジョンに基づきプロジェクト事業の推進をしておりますが、平成25年度は2つの事業の具体化を図ります。先ず、ふれあい茶房の開設ですが、この事業は地域住民の活動拠点となっている桔梗が丘公民館のロビーに、地域住民が気軽に利用できるふれあい交流の場所となる茶房を設置するものです。今年の秋、10月のオープンを目指して、現在サポーターの皆さんが作業を作業を続けています。将来的には、商店街の空き店舗を活用したのもしたいと考えています。</p> <p>次に、子どもたちと地域の絆づくり事業ですが、地域内の学校の先生方、PTA方々と地域との結びつきを強め、そこに学ぶ子どもたちと絆を深める事を目的に、地域全体で子どもたちの健全な育成と絆を育むことにしたいと考えています。</p> <p>尚、この2事業は名張市ゆめづくり協働事業として認められ、交付金がそれぞれ100万円交付されます。これを特別会計として予算計上させていただきます。予算の詳細は資料に記載の通りですが、この予算は1年間の単年度予算となります。</p> <p>大垣副会長：この事業には名張市からそれぞれ100万円が交付されますが、協議会本体の会計とは切り離して管理することになります。</p> <p>原田議長：この議案に対してご質問のある方は発言してください。</p> <p>福井評議員（地域福祉部会）：子どもたちと地域の絆づくり事業で通学路の花いっぱい運動を展開されると事ですが、これまでの経験から言って、植え付け後の手入れについて、ボランティアの要員等の手当てはありますか。人手の数によって来春の作業も変わってくると思いますが。</p> <p>大垣副会長：自治連合会、各小学校区の先生・PTAを含めた組織づくりをしています。この組織が運営母体となって活動をしていきたいと考えています。次年度以降は、回覧等で地域の住民の皆さんの協力も仰いでいきたいと思っています。これまでの東小の経験から見ると協力は得られると思います。</p> <p>福井評議員：経験から言って、協力者を集めるのは大変と思いますので、地域の皆さんには強力な声掛けをして下さい。</p> <p>大垣副会長：ご意見承知いたしました。</p> <p>辻森会長：貴重なご意見ありがとうございました。</p> <p>原田議長：その他に質問がないようなので採決に移ります。議案第</p>
---	---

<p>(9) 議案第6号平成25年度公民館事業計画案及び会計予算案の承認に関する件</p>	<p>5号について、承認されます評議員の挙手をお願いします。</p> <p>全員賛成であります。よって、議案第5号は原案のとおり承認されました。</p> <p>原田議長：次に、議案第6号平成25年度公民館事業計画案及び会計予算案について、執行部の説明をお願いします。</p> <p>中村公民館長：ページ45・46ページの資料に基づき平成25年度公民館事業計画について説明をいたします。本年度の新しい学級・教室は「そば打ち教室」「スマートフォン教室」を単発講座として開催します。韓国文化を学ぶハングル語講座、本年度まで男性のみ対象になっていた「料理教室」は、模様替えをして実施します。</p> <p>既に一部の講座は募集開始又は開講済ですが、大変多くの方からお申込を頂いております。</p> <p>その他の講座は連続開設です。絵手紙教室は24年度途中から始めましたが好評なため、新年度から連続講座として開設します。</p> <p>これらを合わせると全部で144回の13講座ということになります。</p> <p>昨年まで長年にわたり（10年間）夏期大学講座としてきた「講座」は、次年度から桔梗が丘公開連続講座として年6回奇数月に開催することにしました。テーマを「今から考える終活 “もしもの時の準備はできていますか” 」とします。第1回目は寺田病院理事長の寺田紀彦医師にお願いをし「真摯に死と向き合い、生を見つめる」と題して講演会を開催します。2回目はキパーズの吉田太一氏を迎え遺品整理に関する講座、第3回以降の予定は資料に記載をしておりますのでご参照ください。参加料は全回無料です。</p> <p>その他の行事は例年通り、ロビーコンサート、プチコンサート、映画鑑賞会を記載の通り実施する予定です。地域の皆さんには回覧等でお知らせをし、一人でも多くの方にご参加いただきたいと思っていますので、よろしく願いをいたします。</p> <p>第29回桔梗が丘公民館展を10月19日、20日の2日間開催予定です。是非足を運んでください。</p> <p>公民館は地域住民の皆さんの学びあい、触れ合いの場として集っていただけるよう自治連合協議会と共に頑張ってまいりますのでよろしく願いいたします。</p> <p><公民館会計></p> <p>引き続き、松村事務局次長から、平成25年度公民館会計予算(案)</p>
---	---

について、総会資料に基き、概ね次のような報告があった。

収入の部

1. 指定管理料	9, 898, 000円
2. 使用料等	4, 000, 000円
3. その他雑収入	50, 000円
4. 繰越金	3, 005, 436円
合計	16, 953, 436円

支出の部（主な項目のみ）

1. 管理費	1. 消耗品	620, 000円
	3. 光熱水費	3, 340, 000円
	4. 修繕費	490, 000円
	6. 委託手数料	2, 300, 000円
	7. 備品購入費	1, 180, 000円
	8. 使用料・貸借料	848, 000円
管理費計		9, 158, 000円
2. 運営費	1. 報償費	600, 000円
	3. 印刷製本費	120, 000円
	5. 事業費	1, 300, 000円
運営費計		2, 160, 000円
3. 負担金（人件費として）		4, 700, 000円
4. 積立金		0円
5. その他	1 消費税	332, 000円
	2 予備費	200, 000円
繰越金		403, 436円
合計		16, 953, 436円












原田議長：この議案に対してご質問のある方は発言してください。

棚岡評議員（6番町区）：サークルでお世話になっています。2点お尋ねします。

本年度は積立金が予算化されていませんが、昨年度計上された周年事業はどんなものがありますか。備品積立金の対象品に反響板が挙がっていますが、早目に購入頂く様お願いします。

山中事務局長：公民館が出来て間もなく40年、来年度公民館展が30回目をむかえる。こうした節目の年の行事で何か記念的な行事をするための費用に充てたいと思っています。

備品積立金にはピアノ、反響板、指揮台を挙げていますが、反響板

<p>5. 議事終了の挨拶</p> <p>6. 閉会の挨拶</p> <p>7. 閉会の辞</p>	<p>の入れ替えは以前より要望されています。積立金の中身を吟味しながら早めに対処をしたいと思っています。</p> <p>原田議長：その他に質問がないようなので採決に移ります。議案第6号について、承認されます評議員の挙手をお願いします。</p> <p>全員賛成であります。よって、議案第6号は原案のとおり承認されました。</p> <p>原田議長：以上をもちまして、本日提案されました議案は全て全員一致で承認されました。お手元の資料の事業計画案並びに予算案の(案)を削除願います。</p> <p>長時間に亘りご審議いただき有難うございました。これをもちまして平成25年度定時総会を閉会いたします。</p> <p><拍手></p> <p>司会者：皆さん長時間に亘りご審議有難うございました。ここで自治連合協議会上田副会長から閉会のご挨拶をいたします。</p> <p>上田副会長：本日は、平成25年度定時総会あたり長時間に亘る審議有難うございました。平成24年度事業報告、25年度事業計画等について様々な角度から貴重なご意見をいただき有難うございました。今年度は地域ビジョンから、2つのプロジェクトがスタートしますが、今後とも協議会の活動にご支援、ご協力をお願いします。傍聴席の皆さん、名張市地域担当監森田様、最後までお付き合いいただき有難うございました。今後ともよろしくをお願いします。</p> <p>司会者：以上で本日の予定は全て終了いたしました。これを持ちまして平成25年度定時総会を終了いたします。長時間のわたり有難うございました。</p> <p>議長 <u>原田 忠義</u> </p> <p>議事録署名人 <u>安藤 孝</u> </p> <p>議事録署名人 <u>松尾 政則</u> </p>										
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="475 1783 667 1832">会 長</td> <td data-bbox="667 1783 834 1832">副会長</td> <td data-bbox="834 1783 1013 1832">副会長</td> <td data-bbox="1013 1783 1218 1832">総務委員長</td> <td data-bbox="1218 1783 1352 1832">書 記</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1832 667 1975"></td> <td data-bbox="667 1832 834 1975"></td> <td data-bbox="834 1832 1013 1975"></td> <td data-bbox="1013 1832 1218 1975"></td> <td data-bbox="1218 1832 1352 1975"></td> </tr> </table>	会 長	副会長	副会長	総務委員長	書 記					
会 長	副会長	副会長	総務委員長	書 記							
